

ALSO

(Advanced Life Support in Obstetrics)

プロバイダーコースのご案内

※追加公募

主催： 公益社団法人地域医療振興協会

共催： NPO法人周産期医療支援機構

日程：2019年5月25日(土)～26日(日)

場所：東京ベイ・浦安市川医療センター

公益社団法人



地域医療振興協会





ALSO プロバイダーコース 地域医療振興協会



Advanced Life Support in Obstetrics(ALSO)とは、医師やその他の医療プロバイダーが、周産期救急に効果的に対処できる知識や能力を発展・維持するための教育コースです。またプライマリケア医だけでなく産婦人科の研修医を対象とした訓練でもあり、1991年にACLSとATLSに基づいて、ウィスコンシン州の一般診療医師二人がALSOを考案しました。1993年にコース権利はAmerican Academy of Family Physicians (AAFP-米国家家庭医学会) によって認可され、現在全米ではほとんどの分娩施設において、分娩に関わる医療プロバイダーがALSOの受講を義務づけられています。また米国の家庭医レジデンシープログラムの内、78%がALSOをプログラムに導入しています。さらにALSOコースは世界的に普及活動が行われており、現在までに、70ヵ国以上でプロバイダーコースが開催され、16万人以上がALSOコースを完了しています。

コースの教材は、シラバス(教科書)、レクチャー、実地訓練のためのマネキンを使用したワークショップで筆記試験とマネキンによる実技試験(メガデリバリー)がコースに含まれています。プロバイダーコースを受講し試験に合格した場合は、参加者は5年間有効の認証を受けることができます。

今回は公益社団法人地域医療振興協会が主催、また NPO 法人周産期医療支援機構の共催にて ALSO プロバイダーコースを開催することになりました。対象は協会施設の研修医、助産師および地域病院の産婦人科ならびにその他の診療科医師です。へき地・離島など医療資源が乏しいとされる地域の施設において、産婦人科医を総合医(家庭医)がサポートし、一方で総合医(家庭医)が産婦人科医のサポートや助産師との協力のもとに産科診療や分娩に関わることができる診療体制作りとスムーズな協力の体制作りの一環として、ALSO コースを開催いたします。皆様のご参加をお待ちしています。

ALSO-Japan プロバイダーコース

主催:公益社団法人 地域医療振興協会

共催:NPO法人周産期医療支援機構

開催場所:東京ベイ・浦安市川医療センター

日程:2019年5月25日(土)~26日(日)

時間:1日目は8:30~19:00(8:00受付開始)

2日目は8:00~17:00前後(実技試験終了次第) ※いづれも予定

東京ベイ・浦安市川医療センター アクセス



【 地域医療振興協会職員 受講申し込み方法】

追加募集期間： 2019年4月8日（月）～4月12日（金）まで

【 対 象 者 】：医師、看護師、助産師等医療従事者

【 募集人数 】：若干名

【 受 講 料 】：一般受講者様 35,000円

【 応募方法 】：

応募フォームをご利用下さい。URL：<https://goo.gl/kxcVyb>

こちらのQRコードからもお申し込みいただけます→



本講習会は、非常に人気の高いコースです。

なかなか受講の叶わない方もいらっしゃいます。

確実に受講できる方がお申し込みいただけますようお願い致します。

直前のキャンセル・欠席は、病気や慶弔など突発的な事情だけにしていただきますよう、お願い申し上げます。

「とりあえず応募して後で勤務調整」ということのないようご注意ください。

【事務局】

公益社団法人 地域医療振興協会

シミュレーションセンター 担当：亀山

TEL:047-711-4431

FAX:047-711-4432